

和束町まちづくりアンケート調査結果（概要）

1 調査の概要

○調査対象

和束町に居住する18歳以上の住民の中から1,500人を無作為で抽出

○回収状況

今回（R2.4） 352人／1,500人（回収率：23.5%）

前回（H27.2） 380人／1,540人（回収率：24.7%）

前々回（H22.3） 555人／1,500人（回収率：37.0%）

2 アンケート結果

（1）まちづくりの評価と今後優先すべきことについて

（※ 満足している（6点）～どちらともいえない（4点）～見直すべき（1点））

①和束町を担う次世代の人づくり協働プログラム

評価↑	4.32	子どもの権利擁護
	4.30	保育園等における子育て支援の推進
	4.28	子どもと親の健康保持への支援
評価↓	3.88	生涯スポーツの振興
	3.86	学習リーダーの育成と自主運営への支援
	3.85	家庭や地域社会の教育力の向上

②住民が支えあう安心と信頼の協働プログラム

評価↑	4.21	人権尊重のための教育、啓発の推進
	4.16	生活習慣病の予防
	4.14	人権相談窓口の設置
評価↓	3.81	地域医療体制の充実
	3.67	バリアフリーのまちづくり推進
	3.65	高齢社会の担い手の育成

③安全で快適な暮らしを実現できる協働プログラム（※4点を超える項目なし）

評価↑	3.70	情報通信技術の普及と活用
	3.69	情報インフラの整備
	3.40	住環境の整備・充実
評価↓	3.19	路線バスの充実
	3.11	人にやさしい道づくり
	3.02	より便利な交通システムの構築

④自然を守りともに暮らす協働プログラム（※全体的に4点を超える項目がわずか）

評価↑	4.02	水道施設の改良と管理
	3.99	簡易水道整備事業（簡易水道の統合）
	3.99	省資源化・リサイクルの推進
評価↓	3.60	水害の防止
	3.49	<u>新エネルギーの導入</u>
	3.32	<u>不法投棄の防止</u>

⑤和束のブランドを高める協働プログラム（※全体的に4点を超える項目がわずか）

評価↑	4.11	茶源郷のおもてなしネットワーク整備
	4.11	観光情報の発信及び案内機能の設置
	3.95	和束町商工会への支援
評価↓	3.41	<u>新たな雇用の場の創出</u>
	3.35	<u>雇用の創出</u>
	3.13	<u>鳥獣被害対策</u>

⑥住民・事業者・行政がともに進める協働プログラム（※4点を超える項目なし）

評価↑	3.91	広報の推進
	3.82	広域行政の推進
評価↓	3.69	費用対効果を追求する行財政マネジメントの推進
	3.58	民間活力の導入
	3.54	職員の能力の向上と活用

(2) 各分野の取組の重要性について

①産業振興における重要項目

41.8% (+4.3)	まちの活性化のために企業を誘致すること
37.8% (▲4.5)	茶源郷や和束のお茶をPRすること
31.0% (▲3.6)	茶業の組織化や人づくり、支援対策を進めること

②観光振興における重要項目

34.9% (—)	低料金の食事・宿泊・観光プログラムの充実
34.7% (—)	茶畑などの景観を活かした体験型プログラムの充実
34.1% (—)	茶畑などの景観を活かした町の雰囲気

③生活環境の整備における重要項目

57.1% (▲4.5)	幹線道路をもっと広くし充実させる
42.6% (皆増)	犬打峠トンネルの開通を見据えた事業を進める
38.9% (▲1.6)	災害時に備えた対策を強化する

④防災における重要項目

40. 3% (▲16.1)	災害時にも常に利用できるよう情報基盤を整える
36. 1% (+0.4)	道路・レスキューなど公的な防災体制を充実させる
33. 0% (+1.8)	住民が日頃から防災意識を持ち、家庭で備える

⑤保健・医療・福祉における重要項目

46. 3% (▲0.7)	身近な地域の医療を充実させる
35. 2% (▲5.5)	広域的に連携した高度な医療体制を充実させる
34. 1% (▲4.8)	ひとり暮らしの高齢者などを日常的に見守る
26. 7% (皆増)	総合保健福祉施設の整備

⑥子供の教育における重要項目

46. 9% (▲0.1)	豊かな人間性、広い社会性を育む活動を充実させる
35. 8% (+3.9)	学校でいじめ、不登校や心の問題などへの対応を強化する
25. 9% (+1.0)	学校教育で学力向上を図る取組を充実させる

⑦生涯学習、文化・スポーツ活動における重要項目

54. 0% (▲0.1)	誰もが気軽に学べる講座など生涯学習の機会を充実させる
34. 9% (+3.9)	町外の人がお茶など和東の文化を体験できるしくみ
25. 9% (+1.0)	体育・スポーツ活動の機会を充実させる

⑧行財政運営における重要項目

41. 2% (+6.4)	役場窓口など住民に対するサービスを充実させること
32. 4% (+1.4)	的を絞って優先事項を重点的に進めること
31. 5% (▲1.8)	使われなくなった公共施設を有効に活用すること

(3) 公共交通について

①交通手段を利用した外出の主な目的

- ・買い物（町外） 35. 8%
- ・通勤通学（町外） 16. 8%
- ・通院（町外） 11. 4%
- ・通勤通学（町内） 9. 1%
- ・通院（町内） 6. 3%

②環境に優しい新たな交通手段（グリーンスローモビリティ）の利用意向

- ・利用したい 30. 4%
- ・利用したくない 4. 8%
- ・利用する必要がない 56. 3%

③外出の利便性向上のために必要な改善施策

- ・町の負担（財政支出）を増やして、新たな公共交通を導入 25.9%
- ・赤字路線を廃止するなどして町の負担を減らし、新たな公共交通を導入 23.0%
- ・新たな公共交通の導入ではなく、既存の公共交通の維持充実を図る 16.2%
- ・有料化などの利用者負担により、新たな公共交通導入を図るべき 14.2%
- ・サービス水準は現状のままで良い 8.8%

(4) 住みやすさ、定住意向について

①定住意向

- ・ずっと住み続けたい 53.4%（前回比▲7.4%）
- ・当分の間は住みたい 25.6%（前回比+2.2%）
- ・わからない 11.9%（前回比+5.6%）
- ・すぐにでも転出したい 2.3%（前回比▲3.8%）

②これからも和束町に住み続けたい理由

- ・生まれ育ったふるさとだから 56.5%（前回比▲5.1%）
- ・自分や家族の土地があるから 45.7%（前回比▲2.1%）
- ・家族と同居しているから 32.0%（前回比▲9.9%）
- ・まちに住んで愛着を感じているから 24.8%（前回比▲0.5%）

③和束町から転出したい理由

- ・道路や交通面で通勤通学、買い物等が不便 74.5%（前回比▲2.3%）
- ・医療や福祉、公共サービス等が十分ではないから 35.7%（前回比+8.0%）
- ・公共料金などが高いから 21.4%（前回比▲0.9%）
- ・働く場がないから 19.4%（前回比▲4.7%）

(5) 人口について

①何人くらいが和束町の人口としてちょうどよいと思いますか。

- ・人口は多ければ多いほど良いと思う 23.0%
- ・現状より多い方が良いと思う 46.6%
- ・現状程度で良いと思う 12.8%
- ・現状より少ない方が良いと思う 0.9%

②人口減少対策において重要だと思う取組

- ・交通機関の利便性の向上 54.3%
- ・空き家活用の促進 53.1%
- ・子育て世代への税制優遇や補助金 41.8%
- ・医療費の無料化 40.6%
- ・移住者に対する税制優遇や補助金 31.3%

③その他、人口減少抑制・関係人口拡大のために重点的に進めるべき取組（自由記載）

・近辺の雇用創出、企業誘致	31件	
・道路、上下雨水道などのインフラ整備	16件	
・住居の提供、サポート（空家バンク、賃貸の斡旋、住宅地の開発）		13件
・公共交通機関の利便性向上	13件	
・飲食店や買い物のできる場所の充実、利便性向上	12件	

(6) 結婚・出産・子育てについて

①結婚後の居留意向

・住み続けたい	18.0%
・住み続けたくない	12.0%
・分からない	54.0%

②和束町が重点的に取り組むべき結婚支援事業

・安定した雇用の支援	47.4%
・若い夫婦への住まいの支援	31.3%
・婚活イベントなどによる出会いの場の提供	19.6%
・結婚祝い金などの経済的支援	14.8%
・結婚相談窓口（仲立ち）	10.8%
・行政が取り組む必要はない	10.8%

③育児に関して今後力を入れるべきだと思うサービス

・各種助成をはじめとする経済的支援の推進	17.6%
・子どもを預かる施設の整備	14.2%
・子どもを預かる施設の保育・教育内容の充実	11.4%
・子どもを預かる施設のサービスの時間の延長	10.5%
・無回答	30.4%

(7) 協働のまちづくりについて

・とても関心がある	24.1%
・少しは関心がある	40.1%
・自分に直接かわることだけ関心がある	12.2%
・あまり関心がない	13.1%
・関心がない	2.3%

(8) 地元事業者以外の民間事業者（例：宿泊施設や工場等）に期待すること

・雇用の確保	54.5%
・移住定住の促進	29.8%
・和東町を町外へPRすること	27.3%
・宿泊施設の充実	16.8%
・観光客の入込促進	13.6%
・レジャー施設の充実	11.1%

(9) 和東町の将来像について

①和東町が将来どのようなまちであってほしいか

・森林、河川など自然環境が豊かでふるさとの風景が美しいまち	47.4%
・道路やバス路線が整い、買い物や通勤通学に便利なまち	47.2%
・子どもや高齢者などみんなが安心して暮らせる健康・福祉のまち	44.3%
・災害に強く安全で安心して暮らせるまち	31.8%
・茶源郷の愛称や和東茶の地域ブランドが有名なまち	26.4%

②10年後の和東町のあるべき姿を表現するキーワードやキャッチフレーズ（自由記載）

・お茶	30件
・自然	12件
・こども	11件
・生きやすい、住みよい	9件
・美しい	8件

③そのほか、まちづくりに対する意見・要望（自由記載）

・道路の拡張、修繕、アクセスの改善要望	13件
・交通手段（デマンドタクシー、コミュニティバスなど）の拡充	8件
・制度やサービス等に関する情報提供の充実	6件
・アンケート内容、設問の改善・簡素化	5件
・子ども、子育て世代に対する優遇、子育て環境の充実	4件
・高齢者福祉の充実	4件